

# ペットボトルの出し方が変わります!

山形市では、ペットボトルの出し方を「ラベルはそのまま」でキャップをはずして軽くすすいで出すとしておりましたが、「**容易にはがせるラベルははがして**」に変更いたします。(本実施は平成30年7月1日からですが、今のうちから取り組みをお願いいたします。)

## 出し方について

**キャップと容易にはがせるラベルをとり、軽くすすいで出してください。**

はがしにくいものは無理にはがす必要はありません。平成30年7月1日から本実施となりますが、今からはがす習慣をつけましょう。

### いままで

①キャップをはずして



はずしたキャップはプラスチック類へ



②ラベルはそのまま

③軽くすすぐ

### これから

①キャップをはずして



はずしたキャップとラベルはプラスチック類へ



③軽くすすぐ

**②容易にはがせるラベルをはがす**

## はがす対象について 容易にはがせるラベルとはがしにくいラベル

### はがしやすい

ミシン目入りのラベル

ミシン目入り



ラベルのミシン目から手前に引きはがせます



はがし口のあるラベル

はがし口付き



はがし口から簡単にはがせます

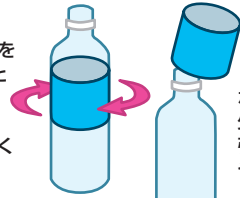


伸び縮みするラベル

伸縮性がある



ラベルをくると回して上から引き抜く



ボトルを少しづつ引き抜きやすい

※容易にはがせるラベルには、プラマークがついています。



### はがしにくい

ミシン目がない



全面糊づけしてある大きなラベル

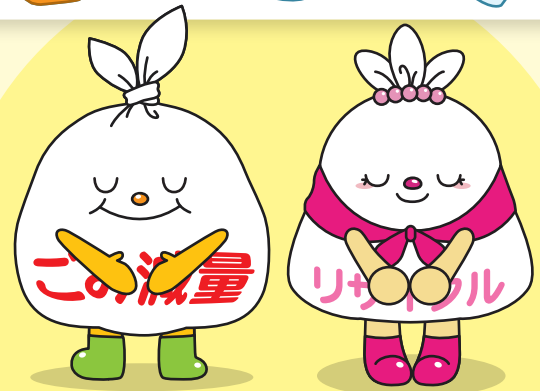


はがしにくいラベルは無理にはがさなくても良い



POINT

ラベルをはがしたペットボトルと、はがしにくいラベルがついたままのペットボトルは、同じ袋で出すことができます。



ご協力よろしくお願いたします



減量すむくん

# 今まではそのままでもよかったのに、なぜラベルをはがすことになったのですか？



減量かなえちゃん

収集したペットボトルは、再生処理を行ったのち再商品化(リサイクル)されます。このリサイクルの過程で、ラベルを機械設備により分離除去しておりますが、近年ペットボトル自体が軽量化してきたことにより、**ペットボトルとラベルの分離が困難**になってきております。ラベルの混入はリサイクル製品の品質の低下を招くことから、より高品質なリサイクル推進のため、容易にはがせるラベルは、はがして出していただくよう変更することいたしました。

## 1 分別



## 4 再商品化



# ペットボトル リサイクルの 流れ

## 2 収集



破碎・分離

風

リサイクルの原料に(フレーク)

## 3 再生処理

### 軽量化で分離困難に

ラベルの分離には、主に「風力分離」が用いられています。風力分離とは、破碎したときに素材によって異なる形状の破片となることを利用し、飛ばされやすいものとそうでないものを分離する方法です。ボトル本体と素材の特性が違うラベルを分離するには最も有効な方法であるとされておりましたが、「薄く軽い」ペットボトルの普及により、本体の破片もラベル素材とともに飛ばされてしまうなど、正確に分離することが難しくなっています。